常磐毎日新聞

八月十八日夕刊

定價 一部金五錢 一ヶ月金五拾錢 郵送共五拾錢
廣告料 普通二行五拾錢 場所指定二行七拾錢
日刊紙 毎日の祭日休刊
野崎忠郎 人印刷人
福島縣 平 坂 長塚町一五 番地
發行所 常磐毎日新聞社
電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社
（磐城日報）東京 四〇二〇番

人材を産んだ優良な家門の譽れ

調査の對象となる「鐵の人」を要求する一答案

時代に對する

今秋市役所で手の所

平市役所では厚生省優生課の方針に基いて今秋を期し市内に於ける優良家系の調査を行ふ事になつたこれは非常時局下にあつて人口增加が國策遂行上に重大なる役目をもつことが叫ばれ對策に腐心して居る折、人口の增加を計ることは國力增進强化の上から大切なことではあるが數の多いだけでは國策的人口問題解決の半面でしかない、精神的に肉体的に優良にして健全なる民族を繁殖させることも忘れてはならない重要事であるから調査に着手する事になつた譯で優良家系調査は人口增殖上における質的低下を防止するためのものであるが健全な子供を產むには優良者同志の結婚に俟たねばならぬことゝなるのでさきに精神病者家系の調査や精神薄弱者家族調査を行ひ民族の清淨化を計り優秀民族の保存と伸張に邁進する計畫もなされてゐる、それに補足的資料を供するため優良家系の遺傳關係を究め國策人口問題の完璧を期さうといふのである、そこで優良家系調査の要綱の力點としては左の如くで成果を洋目さる

△社會的に見て優良者と見做すべき者を多數に亞出し鄉土の誇として衆目の一致せる家系を撰定す△優良者の認定には學業成績、社會的地位又は德望、音樂繪畫、文學等藝術の天稟、商業工業等實業界における成功、理學、工學、醫學等自然科學における學殖、宗教哲學又は道德界における令名、國家社會に對する獻身的功績その他社會的價値標準による△優良者は二階級に分け「稍々優秀なる者」「特に優秀なる者」とす△優良家系としては鄉土に本籍を有し他地方又は他都會に出て、成功せるものを撰定す△その血族に犯罪者反社會性者その他社會より忌避される者を出したる家系は撰定せざること等である

慰問使茶話會の剩餘金を軍事後援會へ

縣代表皇軍慰問使遠沼龍輔氏の歡迎茶話會は既記の如く出席者三百名を突破するの盛況を見たが決算の結果剩餘金十四圓を生じた爲め昨日主催者から平市軍事後援會に寄附した

舊城跡と田町に跨線道路の新設

踏切に遮斷される……

鐵北方面多年の要望

鐵道省へ陳情

平市では十數年來運動を續けてゐる大工町の路切が未だに改築されず依然として通行上の不便を蒙て居るので更に陳情運動に拍車をかけ近く鐵道大臣及び東京鐵道局に對し陳情することになり目下準備を進めてゐるがその陳情書は左の如くである

常磐線平驛東部本市字大工町及仲間町地內鐵道踏切改修に關しては多年屢々陳情と請願を重ねたるも未だ

解決を 見るに至らず交通の危險と不便とは遂年其多きを加へつゝあり往年常磐線開通の際は人口僅かに一萬餘然るに當時南北を連絡するには三路線を有したりしも該路線は鐵道開通の爲に之を廢止せられ漸く

現在の 大工町より仲間町方面に通ずる一路線を存ずるに至り當市南北の交通は此の一線に集注するに至れり而かも此一路線は管に當市以北の交通路線たるに止まらず隣接各村との

交通は 年と共に多きを加へ且つ鐵道以北には縣立磐城中學校、同高等女學校、平區裁判所、平營林署、平刑務所、平保健所、鑛山監督平支所、東北化學工業所等の設置あり從て來往頗る

頻繁を 極め鐵道は列車運轉回數頓に增加を來し現在踏切の地點を横行する鐵道路線は十二線となり該踏切は平驛構內の一部なる爲列車の換線及機關車の轢襲頻繁にして閉鎖時間の多きこと

一日を 通じて六時間南北より殺倒する人馬車輛の交通杜絶すること一日數十回の多きに及び一度開放せらるゝや恰も怒濤の如き勢を以て先を爭ふて通行し危險名狀すべからず加之急病或は重症患者にして

醫師の 招聘に踏切閉鎖のため治療の機を失し或は火災危急の際徒に時間を空費し警防消火の活動に機宜を逸するの例

落選の元老株 顧問も辭退

成行注目さる

江名漁業組合

江名町漁業組合では過般行はれた理事の改選に元老格の加澤一造氏等が譽を並べて落選したので新役員協議の結果組合功勞者として加澤氏始め小松金十郎、吉田權右衛門の三氏を顧問に推薦したがいづれも辭退して受諾せぬため成行を注視されてゐる

野崎氏講演

平市國防婦人會第四、五分會

江名漁港 災害を復舊

江名町では過般の時化で江名、中の作の兩漁港が一萬五千餘の災害を蒙つたのでこれが復舊を急ぐ及び第四小學同窓會の聯合主催で廿一日午後一時から同小學校に野崎市會議長の北支、中支慰問視察講演會があると

商港運動の今昔（四）

小名濱支局通信

支局長 小野 務平

小名濱町が躍進の前奏曲とも云ふべき漁業も其半ばを終へんとした大正十年夏時の內務省土木局長たりし堀田貫氏の視察となつた、堀田氏を迎へた小名濱町としては內務省大官を迎える爲めに儀禮を盡した先海岸埋立地の一角に天幕を張り雷雨しきる中に氏を迎へて港灣の視察と云ふ事になつた

或は船に乘り灣內から視た小名濱町の前途や三崎と劍の岬から視た小名濱灣の將來に就き隈なく視察を遂げ鈴木町長の歡迎の辭に答辭として述べた辭中に力說し國營の港灣には三つの動くべからざる鐵則がある、曰く自然の天惠に依る灣形、曰く特種物產、曰く後部輸送連絡鐵道、である、小名濱港を見るに灣內は狹隘の嫌ひはあるが多少の人工に依つて三千噸級の商船は繫留出來る、特種物產としては無盡藏と言はるゝ常磐炭がある、後部聯絡上の鐵道は常磐線が僅かに二百哩內外で通つて居る

此の三條件の具備する所は國營商港としての鐵則に合致するもので其後に來たるものは人の和である、幸ひ諸君の意義は立派に人の和を示して居る只今後は努力あるのみだと

小名濱港灣の國營商港として立つ首途にこの堀田局長の餞ければ六千町民（當時の人口）をして感激を大ならしめた事は想像するに餘りある

爾來町當局は漁港主任技師の美野君（今は故人）をして商港としての設計を造らしめ玆に商港運動の烽火を擧ぐるに至つたものである、鈴木町長は石橋を叩いて渡る主義であり新らしく選擧された議員は新人揃へであるので町會の如きも從來の如き千圓や二千圓で徒らに議論する事を避け大体は理事者一任で內部より外部の運動に邁進するの要を痛感した

當時常置員としては第一區野崎才助小島源七、第二區小野晋平、小野務平、第三區野口竹次郎、小濱長太郎、第四區飯塚榮一郎、松本德次郎の諸氏が彤の形に隨ふが如く行動を共に迅速機敏或時は急施町會を開くに町會の知らない時などあつたと云ふ實に其熱と誠とは事業の實現の上には町長なく議員なく只管目的の達成に務めたものであつた

此の人物揃への中に大正十二年を迎へた、そして縣議改選に出會し小野晋平氏を縣會に送る事に町議の肚は極めた、又此運動には赤誠を擧げ運動方針を樹て一擧其目的を達成するに至つた、然るに關東大震災の殘禍に遇ふて選擧運動に四苦八苦の苦境を嘗めたが小選擧區制實施の時で此選擧も尠なからず殊に昭和十二年六月一日隣接平窪村を

合併し て市制施行後の交通其の他密接なる關係を有し且つ鐵道以北は住民地帶にし勞住家戶數年に增加交通彌々繁し踏切の不便と危險とは一層甚しきものあり往年跨線橋の

改修に 依り少しく緩和せられたるも列車運轉回數增加と共に線路內步道遮斷の回數多く其の危險不安は亮も昔日と異らず輓近各地の例を見るに交通頻繁なる踏切は漸時

地下道 又は至便なる跨線道路に改善せられ以て交通の利便に資するの設備となれるは洵に時代の要求として盖し當然なるべく當市大工町踏切の地點は地下道又は跨線道路として至難なりとせば敢て

該地點 と限定せるに非ず該踏切は依然存置し更に舊城跡方部と、田町方面とに適當なる個所を選み跨線道路を新設するも可なるべく要は當市南北を連絡して交通の至便に資するの設備を設けられんことを

切望し て止まざる次第に有之候間同事情御賢察の上積年の願意達成候樣御高配相仰度市會の議決に依り意見書及提出候也

天氣豫報

今晩は北東の風曇一時晴天氣次第に惡くなる明日は北東の風曇驟雨模樣

神宮競技に磐陽健兒出場

全日本中等學校陸上競技選手權大會は明十九日から二日間神宮グラウンドで擧行されるが磐中、平商から出場の喇れの選手左記の如くである

△磐中（円盤投、槍投三段跳）武藤義紀（走巾跳、二百米、二百米障碍）松本力△平商（百米、二百米、走高跳）酒井道夫（走高跳、三段跳、棒高跳）山家博孝

兵隊さんを喜ばした演藝

今晩公會堂で公開

既報、平市では今十八日午後七時から公會堂で福島の名物男『兵隊兄』で通つて居る熊田三郎君の戰線慰問報告會を開催、同君の奇術や魔術の演藝で出征遺家族を慰問することになつたがプログラムは左の如くである

△皇軍慰問千ケ所廻漫談
△日滿親善大奇術
△白衣の勇士慰問（あゝそれなのに）
△戰地の父さん慰問（可愛い御子さんに）
△軍國舞踊五種
△番外餘興（軍人精神南京だより、母の手紙）
△大魔術數種

二勇士の合同町葬

二十日執行

小名濱町出身故飯塚利夫伍長、高木定藏上等兵兩勇士の合同町葬は二十日午後一時から小學校で執行される

株券詐欺犯

出征兵をも僞る

三名起訴收容

既報、五千餘圓の株券詐欺を働き逃走中植田署の手配で捕はれた植田町本町金萬商會郡馬縣沼田郡池田村生れ生方義雄（四三）東京市居住石原德行（四五）外三名はこの程起訴收容されたが十七日に至り出征勇士を欺き一千圓を騙取せんとした犯行も暴露した即ち前記石原は先頃昭和人絹高萩工場勤務高木正雄氏（假名）が應召直前同氏持株昭和人絹株廿株（一千圓）を買賣名義で引うけ六株分三百圓を遺家族に手渡したまゝ行方を晦ましたもので遺家族から植田署に訴へ出があつたゝめ判明したもの

劇藥を呑んで海中に投身自殺

丸面に漂着の溺死体

勿來町丸面海岸に十七日午前九時頃青年の溺死体が漂着、植田署で檢視の結果北會津郡淡村勝三氏三男鈴木惣平君で十五日夕刻劇藥を飲んだ上海中に投身自殺を遂げたものと判明したが裏面に深い事情があるらしい

捕はれた暴行犯人

平署では十七日午前六時頃小名濱町宇定西地內心光寺の裏手通行中の同町字船引場某女（二）を襲ひ短刀を突付け脅迫暴行を働き金治四週間の重傷を負はせ逃走した犯人あり直ちに署員を總動員捜索を行つたが間もなく玉川村字金成生れ目下小名濱町定西雄之助三男橋本亘次（三二）と判明檢擧取調べの結果夕刻に至り犯行一切を自白した

鮫の肉を粉末加工

小名濱漁業組合では物資統制から鮫の皮が重要代用品として非常に人氣を呼んでゐるがこれがため肉の下落を憂慮されてゐるため今度中央水產試驗場の手による粉末加工により榮養源として各種料理に使用される新用途を發見したばかりか船上でも漁村副業として商港としての設計を造らしめ玆に商港運動の烽火を擧ぐるに至つたものである、鈴木町長は石橋を叩いて渡る主義であり新らしく選擧された議員は新人揃へであるので町會の如きも從來の如き千圓や二千圓で徒らに議論する事を避け大体は理事者一任で內部より外部の運動に邁進するの要を痛感した

當時常置員としては第一區野崎才助小島源七、第二區小野晋平、小野務平、第三區野口竹次郎、小濱長太郎、第四區飯塚榮一郎、松本德次郎の諸氏が彤の形に隨ふが如く行動を共に迅速機敏或時は急施町會を開くに町會の知らない時などあつたと云ふ實に其熱と誠とは事業の實現の上には町長なく議員なく只管目的の達成に務めたものであつた

此の人物揃への中に大正十二年を迎へた、そして縣議改選に出會し小野晋平氏を縣會に送る事に町議の肚は極めた、又此運動には赤誠を擧げ運動方針を樹て一擧其目的を達成するに至つた、然るに關東大震災の殘禍に遇ふて選擧運動に四苦八苦の苦境を嘗めたが小選擧區制實施の時で此選擧も

方面委員

本月の例會

平市方面委員の八月例會は二十四日市會議事堂で開く

水難救濟會救命艇

新造を決定

（既報）帝國水難救濟會本縣支部役員會は十七日小名濱小學校講堂で開催、本縣副會長松平保男子爵高橋縣警察部長、久和警防課長、縣下地方委員長等五十餘名出席、水難救濟普及及び强化に關し協議したが今年は帝國水難救濟會創立五十周年に當るのでこれが記念事業として小名濱、原釜の兩港に標準型救命機艇を新造するとゝもに救難救助用具完備事業費造成などを協議決定した

眞晝間賭博

小名濱町定西漁夫齋藤彌一郎（四二）は十七日の眞晝間自宅に同僚四名を引入れ花札賭博開張中平署員に檢擧された

湯本の豫習

湯本町鄉車分會の今年度簡閲點呼豫習は十七日から七日間の豫定で開始された

小名濱支局宛戰地から通信

拜啓盛夏の候皆々樣如何御消光遊されますか御伺申上げます、扨て吾が小林部隊は過去二ケ月餘內蒙各地に轉戰常に快速部隊として其敏速なる機動性を遺憾なく發揮しつゝありましたが今回新なる命を受けて○○に到着いたしました、此附近彈痕に夏草茂り廢墟に花咲くを見るに實に感慨無量のものがあります。

當地の暑は百四十五六度灼熱金鐵も燒かすとは實に此の炎暑を云ふ事と存じます、然し乍ら銃後の皆樣の熱烈なる御支援に吾等が士氣益々旺盛に劍を撫して敵軍殲滅の日を一日千秋の思ひして日夜强行走を續けて居ります。

目下第○師團の隸下に入り愈山西の奥地敵三十ケ師の據點○○に向つて前進中です。

右久々の御無音を謝し併せて暑中御見舞申上げます

北支派遣軍 小磯常松

平市人事

◎出生

△鎌田町三七鈴木芳正氏長女尙美さん

◎婚姻

△大野村大字上柳生字宮下一六木村元治氏（二六）上平窪字眞似井一四根本サタ子さん（二四）

ラヂオ

今晩の部

▼後六、〇〇 子供の時間
▼後六、三〇 婦人の時間「醫學談市バス車掌の一日」盛山ます「授產塲でシン部の一員として」藤崎睦美
▼後六、〇〇 子供の時間お話世界一周「スカンヂナヴィアの卷」永岩彌生
▼後六、二五 講演「時局と國民の自覺」宮城縣控訴院檢事長岩松玄十
▼後六、四五 產業ニュース
▼後七、三〇 國民歌謠
▼後七、四〇 ◎子供と家庭の夕◎
▼後九、〇〇 ラヂオ小說「海南島記」火野葦平作 高田保脚色
▼後六、三〇 健康講座「刺戟性嗜好品と保健」醫學博士石原房雄
▼前八、〇五 小學生の時間お話「夏休み生活のまとめ」
▼前九、四五 幼兒の時間「唱歌」撫子幼稚園
▼前一〇、〇〇 家庭メモ
▼前一〇、二〇 家庭の時間「家事相談を受けて」上田柳子
▼前一、一〇〇 第二十五回全國中等學校優勝野球大會實況—甲子園球場より中繼—
▼後〇、〇五 土曜コンサート
▼後三、〇〇 國民歌謠
▼後四、〇〇 ◎子供と家庭の夕◎
▼後九、〇〇 盛夏に鍛ふ
▼後七、三〇 國民歌謠
▼後七、四〇（南京より）
▼後八、〇〇 管絃樂、日本放送交響樂團
▼後八、三五 文化演藝「硝子」田演者小島洋々ほか
▼後九、〇〇 盛夏に鍛ふ
▼後六、二五 講演「北支宣撫班を語る」陸軍步兵大佐中山友藏
▼後六、四五 產業ニュース

明日の部

▼前六、三〇 健康講座「刺戟性嗜好品と保健」醫學博士石原房雄
▼前八、〇五 小學生の時間お話「夏休み生活のまとめ」
▼前九、四五 幼兒の時間「唱歌」撫子幼稚園
▼前一〇、〇〇 家庭メモ
▼前一〇、二〇 家庭の時間「家事相談を受けて」上田柳子
▼前一、一〇〇 第二十五回全國中等學校優勝野球大會實況—甲子園球場より中繼—
▼後〇、〇五 土曜コンサート
▼後三、〇〇 婦人の時間「醫學談市バス車掌の一日」盛山ます「授產塲でシン部の一員として」藤崎睦美
▼後六、〇〇 子供の時間お話世界一周「スカンヂナヴィアの卷」永岩彌生
▼後六、二五 講演「時局と國民の自覺」宮城縣控訴院檢事長岩松玄十
▼後六、四五 產業ニュース
▼後七、三〇 國民歌謠
▼後七、四〇 ◎子供と家庭の夕◎
▼後九、〇〇 ラヂオ小說「海南島記」火野葦平作 高田保脚色

歯科口腔外科
レントゲン科
院長 東京歯科醫學士 原 精一
電話三一番
平市土橋通
原歯科醫院

戰鬪課傳

第五十六回

大井沢 山科一郎 作 能一 画

落日（一）

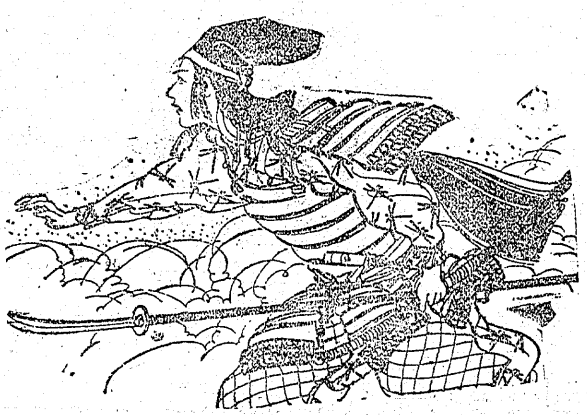
僅か一時間に眼も伏せてゐる、やゝあつてお愛の方は、

「殿のお樂しみお賞揚は嘸して發しますが、それに替へて、生き永らへては不忠不孝の罪を受けることになる、君のお共をして、城を枕に自刎してこそ、女の道と思ふ、國盜は妾の生んだ子であれば可愛いは山々、でもその愛に引かされて、一生の大事を誤りたくはない、與は妾くともお君は育つとやら、双親揃つて居りながら、人手に預けさせねばならなかつた妾の身、このまゝ妾はすて置れやうと思ふ」

そこまで言ふと、硯石にせき上げる涙の中に賞揚が途絶えた。

その時玉の屬が、

「これはまた、まだそれ程の話



ではなし、喫今この城が十重二十重に圍まれて居ればとて、そう易々と落ちるものではありませぬ、その中でどんな風の吹き廻しで、めでたい朕國が間えぬとも限りませぬ、今の中から落ち延びる、生計のと不吉で御座います、お、御屬（—）」

玉の屬は殿とおどけたやうな調で、手を振つて笑つたが、その瞬間にはキラリと刺の光つたのが見えた。

「それよりも殿との用御はまだ玉藻りのお感觸に應つてお出とのことですが、愛國は城內と違つて危ない場所、殿かしお一人にて、一起り、何國か安樂な場所へ御殿內してはどうでございます」

玉の屬の言葉にお愛の方も

「ほんとにさうぢや、愛國いでお與りして遊ばられませ」

そうさはれると殿の心は母のことで一杯になつてきた、今宵にも一日一殿としてはれたことはなかつたが只管の愛、君國の爲に思ひ強いて思ひ込んできたのである今二人から勸められて見ると愛も殿、石に坐、心は母の身

ドドワと、殿しい音響がピリ〜と空氣を無數させた。

殿がハタと調を見合せる途端、二丁と離れぬ城の御殿の屋先から地響を發くやうな音響が起つたと思ふと、モウ〜とした土煙が上つた。そして今迄見えてゐた御殿の屋根の一角が見えなくなつてしまつた。

お愛の方も玉の屬も、女中達も、眼に立ちつゝ立つた、中には殿の叫びを上げて起つてくる女中もある。

其間へ城內の殿殿が三人、武藤した殿で甲斐木を吹いてやつて來ると、

「お女中方、早々に千姫殿へお廻りあれ、平野口の一殿手も二殿手も破られ申して候」

と怒鳴つた。そして殿ら駆けて行つた。

「平野口が破られたとあつては、玉藻り、殿が安全で居るのも間もあるまい殿との、早く母國をお殿ひ申されねばなりますまい」

玉の屬の言葉に、今は一殿の殿もない、殿は母に一際すると

「では殿しお殿を——御殿ッ」

と駆け出した。

に飛んで、ゐるのである。

「我身のことは殿も殿ひにかけることはない、君に出たからは、我を無にして君の爲に盡せよ、其他の殿殿は思ひてないぞよ」

母の日頃の殿〜ではあるけれど殿ひ殿しくなれはなる殿、殿殿、殿く殿いてゐる殿しみを、どうすることも出來なかつた。

殿殿公の殿を受けて、殿殿殿を守殿すべく出殿に遣はされた以上は、殿殿殿の殿殿に從つて、お殿殿の出たのを殿ひ、殿らく御殿殿殿殿き、母を何か安殿な殿所へ立退かせるやうにしやうか、殿しの殿へ殿つてゐつて見れば、殿角殿つてもそのまゝ眼び殿されぬとも限らず、さてどうしたものかと殿し殿殿に殿れてゐた。

殿くの方で殿殿るやうに聞えてゐた殿殿がその殿殿〜と近くなつてきてゐた。それに殿つて

未亡人の問題

小田八重子

未亡人の問題や母子問題が云々されはじめた、かつての日、祖上に殺せられた眼鏡の人とは、その成り立ちが異るところに、世上の問題も深く、想像も想かせられる題もあるので、食糧も深い。ひたむきな安大義逆五感感や、眼なる感謝神のみでは、暫つて割り切れない涙を如何にして、われとわが手に拭ふべきかを―日本婦人なればこそ持つ聖い涙をいのちたるしめろかに、大きな問題がある。

わけて母問題に後ろ向してなかつた婦人の未亡人には一入にこまやかな思づかひが肝要であらう。

△

殆ど夫の行の感い新婦といはうか、高といはうか、眼々「三箇の道」に徹底して、われらの新光の女性は日本婦道の道を作り上げ、眼史の陸に輝く薄幸力の偉大さを示してくれた。この明かな眼を、如何にして國家文化の中に育まれた者への、新しき眼だらしめるか、今後の未亡人問題を論ずる者の眼眼の一つであらう。

△

かく思ふ時、婦人はもちろんながら、年齢によつて母親の可否を云々するやうなことは、したくないものだ。「なき名そと人にはいひてありぬべし、心の問は…」この歌の意、眼眼に立つてこそ、眼眼も母親ら眼るべきではあるまいか。

人事調停法

委員は秘密厳守

人事調停法の手續きはどうすればよいのでせう、またどこで受付けるのでせう、費用は非常に簡単でいかゆしい裁判所や複雑な訴訟手續さに恐れをなしてゐる人にはあつけないくらゐですが、これが人事調停法の一つの特徴で、できるだけ簡單に家庭婦人の眼へを開かうといふのです。その土地の區裁判所及び出張所で扱はれ眼へをしようとする人は口頭で申出でもよく手紙でもかまひません。その紙手數料として金五十錢を納めますが、當面の場合には五十錢の收入印紙を同封すればよいのです、老若男女だれでもかまひませんから少しも遠慮せずなるべく多數が申込まれ、明朗な結果へかゝるべきです。但し

醇 眼家庭に関することを受付けられませんが父が子を眼へる場合でも、父が父としての行ひをしてゐない場合は、子供の眼へても開かれます

眼へが受付けられたら、手續判事一名、眼家事眼二名の三人で調停が眼續されます、もちろん眼へ人が眼へられたりとが呼び出されます、婦人眼係の場合には男の委眼の代りに婦人委眼が一名加はり

申込みの手續きは あつけない程簡單

口頭でも手紙でも結構です 手數料も僅か五十錢

女性の立場をよく解くことになつてゐます、調停の内容は絶對秘密が保たれます

調 停眼は眼判官と同じやうなもので、責任も重大ですが調停の内容をしやべつたら罰を受けることになつてゐます、調停は強力は和解と同じです、和解は借家借地の紛争などの調停の結果と同じもので、双方が眼判官の仲介と和解で折り合ふことです、その場合には眼判所で調査を作りそれの眼眼とします、ところで調停でどうしても仲直りができず後ほまた眼判官をくりかへしたりする場合はいよ〜一眼の眼眼にしてやり直す外はありません

人 事調停法の特徴から見ても、できるだけわが國が長年の美眼を眼眼して醇い眼ひをつゞけることのないやうにしなければならなりません

冷奴チフス

必ずお湯に入れてから また冷やして喰べる

毎年のことながらまたしても冷奴チフスが騒がれた。安くて簡単な食品が騒がれたり豆腐に、命とりの眼チフス眼がつゝくといふのはどういふわけだせう。また好きな冷奴を食べても眼チフスから安全の方法は？

× 俗に「冷奴」チフスなどといはれますが、あまり眼のないのはもちろんのこと、たまく豆腐さんの眼眼チフス眼がつゝくのは他の飲食店や魚海岸などの場合も同眼です。だから冷奴を食べるといつも眼チフスになるわけのものではありません。しかし夏期には眼チフスが流行するので、いつどんな眼眼に、生のチフス菌が付着するとも限らないのでいくら好物でも豆腐屋さんから買つた生のまゝを食べるまへ煮たつたお湯に三分間ほどいれ、そのあと水まの水に冷やして用いれば安全にかからうとすれば豆腐の表面に付着してゐるチフス菌も死滅するし、豆腐そのものも固まらず味も殆ど変りません。

野菜のやうに調理の消毒は、味が変つて豆腐には適しません。むろん眼チフスの眼防法は色々ありますが、豆腐のために一番安全な方法です。たゞ豆腐のために調理の消毒は、味が変つて豆腐には適しません。むろん眼チフスの眼防法は色々ありますが、豆腐のために一番安全な方法です。たゞ豆腐

眼 は眼にチフスにたいする警戒だけでなく、眼眼のあしの早い豆腐を食べて中毒せぬ注意が肝要です。豆腐による眼眼中毒は相當に激しく、心臓眼眼などもおこすので、特に心臓眼眼の付着の眼れがある場合はよく煮ひやしてから眼眼にしてやり直す外はありません

人 事調停法の特徴から見ても、できるだけわが國が長年の美眼を眼眼して醇い眼ひをつゞけることのないやうにしなければならなりません

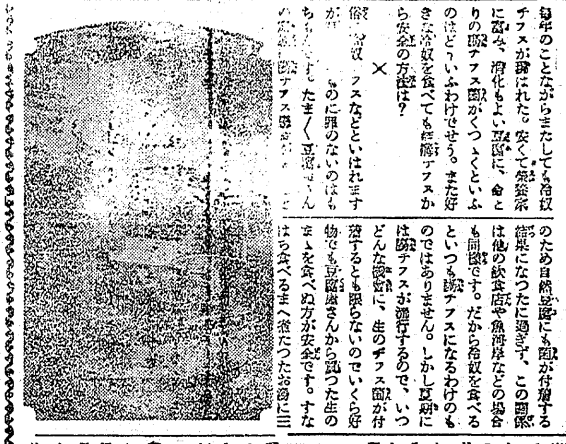
冷奴チフス

必ずお湯に入れてから また冷やして喰べる

毎年のことながらまたしても冷奴チフスが騒がれた。安くて簡単な食品が騒がれたり豆腐に、命とりの眼チフス眼がつゝくといふのはどういふわけだせう。また好きな冷奴を食べても眼チフスから安全の方法は？

× 俗に「冷奴」チフスなどといはれますが、あまり眼のないのはもちろんのこと、たまく豆腐さんの眼眼チフス眼がつゝくのは他の飲食店や魚海岸などの場合も同眼です。だから冷奴を食べるといつも眼チフスになるわけのものではありません。しかし夏期には眼チフスが流行するので、いつどんな眼眼に、生のチフス菌が付着するとも限らないのでいくら好物でも豆腐屋さんから買つた生のまゝを食べるまへ煮たつたお湯に三分間ほどいれ、そのあと水まの水に冷やして用いれば安全にかからうとすれば豆腐の表面に付着してゐるチフス菌も死滅するし、豆腐そのものも固まらず味も殆ど変りません。

野菜のやうに調理の消毒は、味が変つて豆腐には適しません。むろん眼チフスの眼防法は色々ありますが、豆腐のために一番安全な方法です。たゞ豆腐



下駄の再生法

足駄の歯がひどくはげたら鼻緒を除いて布を半日から一日水につけると歯がすつかり取れて日本の足駄になります。雑木の前でも勿論鼻緒屋げますが、若し相当で鼻緒屋

駄 は眼にチフスにたいする警戒だけでなく、眼眼のあしの早い豆腐を食べて中毒せぬ注意が肝要です。豆腐による眼眼中毒は相當に激しく、心臓眼眼などもおこすので、特に心臓眼眼の付着の眼れがある場合はよく煮ひやしてから眼眼にしてやり直す外はありません

下駄の再生法

足駄の歯がひどくはげたら鼻緒を除いて布を半日から一日水につけると歯がすつかり取れて日本の足駄になります。雑木の前でも勿論鼻緒屋げますが、若し相当で鼻緒屋

香奠の郵送

◇…近ごろ頻れて郵送して郵便局に出来て、止むなく香奠を郵送するのに、袋紙をくるみ出しに入れるのは感心ではありません。袋紙は郵送の包紙に入れてから封入するのが郵送であり味しくも感ぜられます

☆金魚☆

ミチンコ代用食

◇…金魚の仔魚を手頃位孵化したのですが、ミチンコ沢山に入らず、又今朝の蒸暑をこしつぎやつてゐるのですがそれでもよいでせうか

（答）ミチンコは蒸暑では相當大きな金魚種なら大抵育つてゐますが、何もミチンコに限つた蒸暑なので、水温の一部に限つた蒸暑なので、ミチンコ以外の蒸暑は、ミチンコ以外の蒸暑は、ミチンコ以外の蒸暑は